



市民生活のために

健康福祉常任委員会

議案

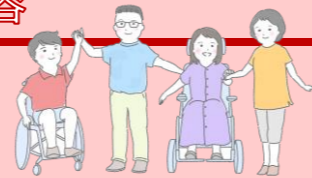
令和5年度上尾市一般会計補正予算(第4号)

今定例会では、国の『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金)』を活用した支援施策が提案されました。

そのなかでは、学校給食や保育園・幼稚園の給食の材料費の支援に加えて、**私たちが会派として要望をしていた障がい福祉サービスや介護サービスなどの社会福祉施設に対する支援**が含まれました。

支援策の内容

■助成額
一律10万円



■対象施設
・障害福祉サービス事業所(167事業所)
・介護サービス事業所(315事業所)

会派として
提出した要望
(抜粋)

社会福祉施設に対する物価・エネルギー高騰対策について要望(4月27日)
事業継続の社会的な重要性を鑑み、社会福祉施設に対して必要な物価・エネルギー価格高騰対策を実施すること



そのほかの主な議案
(健康福祉常任委員会)

- 上尾市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例の制定(裏面もご参照ください)
→子ども・若者ケアラーを早期に発見し、成長を支えるための継続的な支援を行うために条例を制定
- 上尾市スポーツ健康都市推進会議の制定→健康に関する研究者や企業担当者から成る推進会議を設置



活動報告



2023年4月~6月



■4月25日
『賃上げにつながる電力料金高騰対策に関する要請』を畠山市長に提出。



■5月25日
埼玉県障害難病団体協議会が開催をした特別研修会に参加。



■6月9日
防災拠点での性的少数者への支援についてパネリストとして登壇。

えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。
●上智大学法学部卒
●首都大学東京社会人類学教室修了。
国連 UNHCR 協会職員などを経て、衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体や演劇教育を推進する団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017年に上尾市議会議員に当選(現在2期目)。健康福祉常任委員会委員長。
家族:妻、長男(7才)、長女(6才)、次男(4才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前	ご連絡先
-----	------

ご意見やお困りごとなど

市政報告会にご参加いただける方はチェックをお願いします ▶

上尾市議会議員(政策フォーラム・市民の声あげお)

えびはら直矢市政報告



令和5年6月定例会 報告号
2023.6.24

発行人

海老原直矢
〒362-0026 上尾市原市北一丁目14番地9 TEL. 048-716-7323
E-mail. ebihara116@gmail.com https://www.ebihara-naoya.com

令和5年6月定例会議会報告

議会改革

上尾市議会基本条例
議員の役割などを定めた『議会の憲法』が成立

委員会

物価・エネルギー価格高騰への対策
障がい福祉サービス・介護サービス事業所に支援

一般質問

市民・事業者の支援による公園整備
遊具の整備のために幅広い寄附の呼びかけを

交付前マイナンバーカードの紛失が市の事務処理ミスが相次いでいます。さらにはこれらミスが市HPでもすぐ非公開とされている。透明性にも課題があります。今後改善を求めていきます。



上尾市議会基本条例

議員の役割などを定めた『議会の憲法』が成立

今回の6月定例会では、これまで議会改革特別委員会で協議を重ねてきた『上尾市議会基本条例』が成立しました。議会基本条例は「議会の憲法」とも呼ばれるもので、議員の役割などが明記されています。

私たちの会派では**議会報告会の開催などについても条例に含めることを求めてきましたが、これらについては先送りとなりました。**先送りとされた項目はどれも市民に開かれた議会をつくっていくために不可欠な制度です。条例制定で良しとするのではなく、より良いものができるよう、引き続き会派内でも議論を続けていきます。

『…上尾市議会は、より一層の市民からの信頼に応えるため、説明責任を果たし、議員相互の議論を展開しながら、市政の論点を明らかにして政策立案及び政策提言を積極的に行っていくべきではない。』 (上尾市議会基本条例 前文)

条例に明記された内容

- 議員間討議の導入
- 有識者など外部サポートの活用
- 議会事務局の機能強化・人員確保
- 議会図書室の充実
- 議員の倫理規定

など

先送りされた内容

- 議会報告会の開催
- 議長立候補制の導入
- 請願者の意見陳述の制度としての導入
- 文書質問の導入
- 議会モニター制度の導入

など

令和5年6月定例会 議会報告会

6月定例会で成立した補正予算・議案や『市民の声あげお』の各議員の一般質問内容などをご報告します。

8/6 日
午後2時から

上尾市文化センター
204集会室

お申込みはメールもしくは裏面のFAXにて
▶ebihara116@gmail.com
※お名前、ご連絡先をお知らせください。



市民の声を形に

令和5年6月定例会

テーマ ①勤労世帯への支援、②生活・自然環境、③まちづくり、④今後の市のあり方

勤労世帯支援

乳幼児健診・乳がん検診

受診しやすい環境づくりのためのニーズ調査

質問 令和3年12月の質問で乳幼児健診・乳がん検診の休日枠の拡大などについて、受診率向上に向けたニーズ調査を検討すると答弁したが現在の状況は。

健康福祉部長答弁 受診率向上に向けたニーズ調査等は必要。第3次上尾市健康増進計画・食育推進計画の策定にあたり実施する市民アンケートにおいて、**ニーズ調査を実施する予定**である。

Point 現在の乳がん集団検診の状況

平日	年間日数	26日	休日	年間日数	5日
	受付時間	13:00~16:00		受付時間	8:30~11:30
	定員	150人		定員	100人
	会場数	3か所		会場数	1か所

(出典)上尾市健康増進課『令和5年度上尾市健康カレンダー』

生活環境

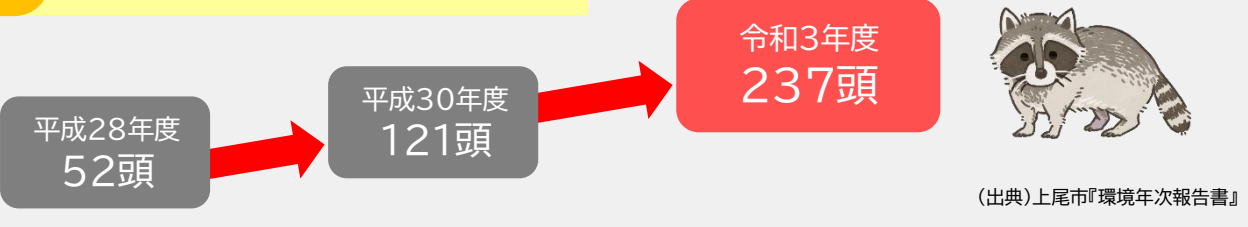
アライグマの駆除

捕獲檻の充実と県への要請

質問(要旨) 捕獲檻が市民のニーズに対して不足しており、充実させるべきと考えるがどうか。また、埼玉県に対してさらに積極的な駆除が可能となるよう制度整備の要望を行うべきと考えるがいかがか。

環境経済部長答弁 近年、檻の貸出依頼が増加していることから、**檻の充実について検討していく**。野生動物の問題は全国での課題となっており、周辺自治体と連携しながら要望したいと考えている。

Point アライグマ駆除数の推移



(出典)上尾市『環境年次報告書』

議会のポイント

令和5年6月定例会

子ども・若者ケアラー支援条例について教育委員会を呼び審査



健康福祉常任委員会で、今定例会に議案として提案された『上尾市子ども・若者ケアラー支援条例』を審査しました。今回の条例は学校でのケアラーである子どもたちの早期発見や負担軽減が施策の大きな割合を占めることから、**健康福祉常任委員会としては初めて教育委員会にも出席を依頼して審査**に臨み、教育委員会としての新たな取り組みやプロジェクトチームの設置の意向などについて質疑をしました。

生活環境

公園遊具の整備

市民・事業者に対する寄附の呼びかけ

質問 名古屋市や知多市などでは、市民や企業に対して子ども向け遊具や健康遊具の寄附を募っている。上尾市でも公園遊具の整備のため、市内企業などに寄附の呼びかけをすべきと考えるが見解は。

都市整備部長答弁 市内の事業者や市民の皆様からご支援をいただき公園遊具を整備することは、公園に対する愛着を育むとともに、より魅力的な公園となることから、先進事例を研究するとともに、**事業者や市民のニーズの把握に努める**。

Point 学校の登校時間の変化

第1期 2022~26	21公園	第5期 2042~46	15公園
第2期 2027~31	15公園	第6期 2047~51	28公園
第3期 2032~36	13公園	第7期 2051~56	28公園
第4期 2037~41	17公園	第8期 2057~61	30公園

市内の公園(都市公園・その他公園)のうち**51.5%が25年後以降の整備予定**

(参照)『上尾市公園施設維持管理更新計画』

こちらのQRコードですべての公園の更新時期の一覧をご覧いただけます。



まちづくり

図書館での平和事業

「戦争」「平和」をテーマとした図書館展示

質問 令和3年12月の質問で、図書館での平和に関するテーマ展示について「平和に関するものも含め、適宜検討していく」との答弁があったが、今年度はテーマ展示を行うか。

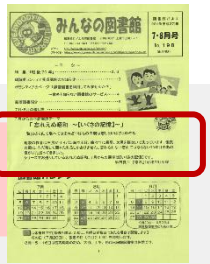
教育総務部長答弁 図書館で行っている展示事業は、年に6回実施している。「戦争」「平和」に関しては、以前も取り上げたテーマだが、**社会情勢を鑑み、今年度のテーマの一つとして実施を検討しているところ**である。

Point 過去の図書館における平和に関する展示

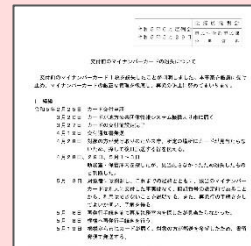
7月からの本館展示テーマ「忘れえぬ昭和 ~【いくさの記憶】~」忘れられない忘れてはならない70年目のあの夏がまた巡ってきました。シリーズでお送りしている忘れえぬ昭和、7月からの展示は【いくさの記憶】です。

過去の展示はシリーズの一環であり、**真正面から「平和」テーマとするべき。**

(出典)上尾市図書館『みんなの図書館 2015年7・8月号』



交付前マイナンバーカードの紛失について説明



6月定例会の議案説明などのために行なわれた全議員説明会で、**4月末に発覚した交付前のマイナンバーカードの紛失について担当部から説明**されました。最近上尾市では事務手続きのミスが多数発生しており、そのなかには今回のような重大な事案も含まれています。さらにほとんどのミスについての情報がわずか1ヵ月しか公表されず、その後再発防止策の検証ができないのも大きな問題です。

請願提出は市民の権利です。提出を検討している方がいらっしやいましたらぜひご相談ください。

